


多目的ホール

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における文化芸術活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。


1階展示室


3階展示室


《薫風》岩野勇三 1987年


《達仏》西野達 2018年

屋外作品

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のある町づくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。また、森の立木に33体の黄金色の仏像が彫られた現代アーティスト、西野達の《達仏》や画家、淺井裕介が一般参加者とともに制作したアートプロジェクト「つなぎの根っこ」の作品も屋外にてご覧いただけます。


《ひまわり》佐藤忠良 1996年


つなぎの根っこ 淺井裕介 2014～2017年

INFORMATION 利用案内

開館時間
10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日
水曜日（祝日の場合は翌日）、12／29～1／3
※臨時休館する場合があります。

観覧料
展覧会によって変わります。
※水俣市・葦北郡の学校による利用は事前申請により無料。
※津奈木町在住または津奈木町の学校に在籍する小・中学生は無料。

喫茶室
10:00～16:30
※臨時休業する場合があります。

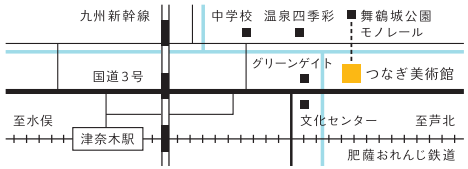
駐車場
13台
※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

モノレール
美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール（全長241m最高勾配33度）で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には彫刻を展示しており、晴れた日には不知火海も望めます。



往復300円　片道200円
※令和2年7月豪雨により被災したため秋の運行再開を目指して復旧作業中です（3月31日現在）。
※悪天候・改修工事等により運休する場合があります。

ACCESS アクセス



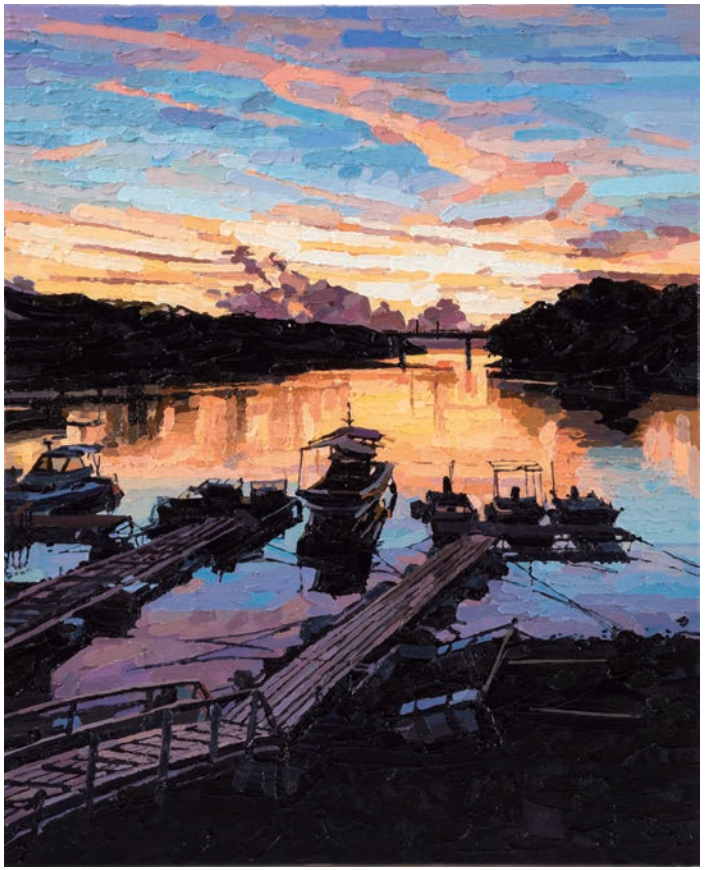


- 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
- 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
- JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
〒869-5603　熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222　FAX:0966-61-2223
http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/

9月 ホームページリニューアル

2021.4-2022.3 SCHEDULE & INFORMATION


《Sunset》富田直樹 2018年 つなぎ美術館蔵

2021–2022 SCHEDULE 展覧会スケジュール

2021 開館20周年

屋外展示

9/11日(土)〜11/23(火・祝)

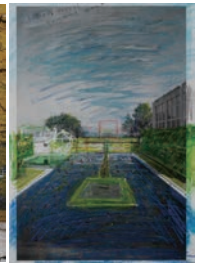
つなぎ美術館開館20周年記念
柳幸典つなぎプロジェクト成果展2021
Beyond the Epilogue

会場:津奈木町役場付近／旧赤崎小学校

世界を舞台に活躍するアーティストの柳幸典を招聘し、2021年のつなぎ美術館開館20周年を記念して2019年に始まった住民参画型アートプロジェクト。水俣ゆかりの文筆家、石牟礼道子の文学に着想を得た大規模な新作《石霊の森》と《入魂の宿》を公開します。



《石霊の森》のドローイング
2020年 作家蔵



《入魂の宿》のドローイング
2020年 作家蔵

屋外展示



10/16日(土)〜11/20(土)

五十嵐靖晃
つなぎまちのつなぎかた

会場:旧赤崎小学校付近

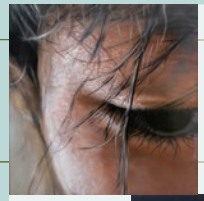
アーティストの五十嵐靖晃が津奈木町を定期的に訪れ、人々とともに地域の歴史や風土を掘り起こし作品化する、2018年にスタートしたプロジェクト。いよいよ新作《海渡り》を公開します。



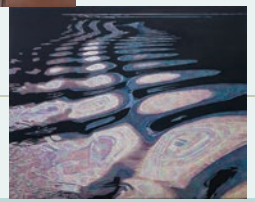
《海渡り》のアイデアスケッチ 2019年 作家蔵

4 April
5 May
6 June
7 July
8 August
9 September
10 October
11 November
12 December
1 January
2 February
3 March

1F 展示室



《Nicola》蔵野由紀子
2004年 作家蔵



《pattern》佐野直 2020年 作家蔵

有料

4/24(土)〜7/25(日)

香梅アートアワード奨励賞選抜二人展
蔵野由紀子　佐野直　リフレクション

関連プログラム　アーティスト・トーク:4/24(土)14:00〜
※変更になる場合はホームページとSNSでお知らせします。

当館学芸員も選考委員を務める(株)お菓子の香梅によるメセナ活動「香梅アートアワード」。熊本を拠点に創作活動を続ける気鋭の二人の画家の作品を展示します。



有料

7/31(土)〜8/29(日) 熊本の戦後美術'21(収蔵品)

坂本善三、吉田政照、川上尉平など戦後の熊本で活躍した作家の作品を展示します。

《流 1982》坂本善三 1982年 つなぎ美術館蔵



W.ユージン・スミス



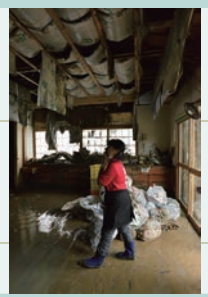
アイリーンM・スミス

有料

9/11(土)〜11/23(火・祝)

つなぎ美術館開館20周年記念
ユージン・スミスとアイリーン・スミスが見たMINAMATA

水俣病を撮り続けた二十世紀を代表する写真家、ユージン・スミスと妻のアイリーン・スミスの初公開を含む作品を展示します。



《球磨川豪雨》長野良市 2020年 作家蔵

有料

12/4(土)〜2/13(日)

ドキュメンツ　忘れえぬ記憶 生まれくる風景
長野良市　豊永和明　長野梢人

熊本地震と令和2年7月豪雨により甚大な被害を受けた熊本。被災当時とその後の復興のようすを写真と映像で展示します。



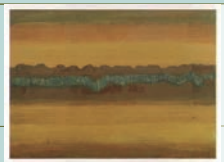
《夕刻城影》豊永和明 2019年 作家蔵



《新阿蘇大橋建設現場》長野梢人 2020年 作家蔵
※映像部分

2/19(土)〜2/27(日) はつの・あそびの森こども園 成長展

無料



有料

3/5(土)〜4/10(日)

境野一之　抽象世界へのいざない'22(収蔵品)

海老原喜之助の跡を継ぎ、第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州(現中国東北部)や熊本での体験をモチーフに描いた詩情あふれる作品を展示します。

《ベスト村》1980年 つなぎ美術館蔵

※掲載内容は変更になる場合があります。

3F 展示室

無料



会場風景

4/24(土)〜7/18(日)

赤崎水曜日郵便局　水曜日の消息(収蔵品)

届いた手紙の一部と小池アミイゴによる書籍『赤崎水曜日郵便局』の装画・挿絵を展示します。

無料

U-39 KUMAMOTO

7/31(土)〜8/29(日)

わださくみ アニメーション展ー動く絵になるまでー

熊本ゆかりの若手作家の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。熊本に生まれ現在は福岡を拠点に創作を続ける気鋭の映像作家の新作などを展示します。

《Dino clap》のためのイラスト 2019年 作家蔵



無料

9/11(土)〜11/23(火・祝)

つなぎ美術館開館20周年記念
柳幸典つなぎプロジェクト 2019ー2021

2019年に始まり今秋に完成を迎える柳幸典つなぎプロジェクトの3年間の取り組みを資料等で振り返ります。屋外で同時開催する同プロジェクト成果展と併せてご覧ください。



柳幸典と実行委員の打ち合わせ風景

無料

2/26(土)〜4/10(日)

地域おこし協力隊活動中間報告展
暮らしと美術　大平由香理

2020年7月に津奈木町に移住した画家、大平由香理が3年かけて探求するプロジェクトの中間報告展。